

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	雨水建築普及小委員会	主 査 名：神谷 博 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (水環境運営委員会)	委員長名：佐土原 聡 主 査 名：大塚 雅之
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水活用建築ガイドラインの普及 ・ 雨水建築技術規準の作成 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 (*) 神谷 博 (法政大学兼任講師)、村川三郎 (広島大学名誉教授・特任教授)、屋井裕幸 (社団法人雨水貯留浸透技術協会)、小川幸正 (株式会社大林組)、大西和也 (株式会社タカハジツグケア)、佐藤敦子 (a 設計事務所)、笠 真希 (デルフト工科大学)、青木一義 (株式会社西原衛生工業所)、山田岳之 (糺ノ森環境政策研究所)、村瀬 誠 (東邦大学客員教授)、佐藤 清 (テクノプラン)、中臣昌広 (文京区文京保健所)、倉 宗司 (小金井市役所)、*早坂悦子 (東京・洗剤プロジェクト)、*岡田誠之 (東北文化学園大学教授)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2011 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	12 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 「AIJES 雨水活用建築ガイドライン」(日本建築学会) 2. 「雨の建築道」(技法堂出版)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 35 回水シンポジウム「防災と雨水」～『雨水活用建築ガイドライン』の制定と普及に向けて～ <div style="text-align: right;">参加者数 75 名</div>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 雨水ネットワーク全国大会 in 大阪 (2011.8 月実施) に参加して小委員会の作成するガイドラインの考え方を PR した。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 前年度の活動を引き継いだ出版及びシンポジウムを実施、完了 (100%) 2. ガイドラインの普及活動 (80%)：今年度の予定としてまだ PR 不足 3. 技術規準作成作業 (40%)：2 年度で 100% の予定
委員会活動の問題点・課題	1. 海外との連携活動推進 (「雨の建築道」韓国語版は 4 月に出版予定) 尚、「雨の建築学」「雨の建築術」の韓国語版は 1 月に出版された。 2. 技術規準作成に当たっての試験データの蓄積を更に進める。